

### J I C F S 分類コード表多言語翻訳例ご使用にあたっての注意点

2018/1/31

日本OTC医薬品協会

#### ・翻訳原典について

今回ご提供する多言語翻訳例（英語・中国語（繁体）・中国語（簡体）・韓国語）は、一般財団法人 流通システム開発センターが管理運営する「JICFS/IFDB※（JAN コード統合商品情報データベース）」に使用されているOTC医薬品に関連する分類名称を多言語翻訳したものです。

#### ※JICFS/IFDB（JAN コード統合商品情報データベース）

JAN コードとこれに付随する商品情報を一元的に管理するデータベースサービスです。JICFS/IFDB は、小売業における POS システムや EOS などの導入運用に必要な商品マスターや、小売業と卸売業間のオンライン受注処理で利用される商品情報など、流通情報化において作成負荷が大きい商品マスター情報を収集し、誰もが低コストで迅速に正確な商品情報を得られることを目的としています。一般に商品マスターの内容や形式は企業ごとに異なりますが、商品コードや商品名などの情報は企業規模や業種を問わず共通性のある情報であり、JICFS/IFDB はこれらの基本的な情報を収集、整備し、データベース化しています。（一般財団法人 流通システム開発センターHPより引用）

#### ・多言語翻訳例における「\*（アスタリスク）」の記載について

製配販連携協会の「多言語商品情報プロジェクト」が構築している多言語商品情報提供サービス「Multi-language product information service（略称：Mulpi）」においては、「その他●●薬（●●薬…）」の表現は長文となるため、「\*●●薬」と短縮表記されます。そのため、本多言語翻訳においても同様の翻訳例を記載しています。

#### ・免責について（ご利用に際して）

本 J I C F S 分類名称の多言語翻訳例は、日本の公定文書の公式訳ではありません。法的効力を有するのはあくまで日本語の法令自体であり、本多言語翻訳例は外国人旅行者等の商品理解を助けるための参考資料です。各情報提供者様において、本多言語翻訳例のご利用に伴い発生した問題については当協会ではその一切の責任を負いかねます。本翻訳例をご利用の際には、情報表示の責任は情報提供者自身にあることにご留意頂いたうえ、免責事項を記載するなどの注意を払ってください。

#### ・本翻訳の加筆・修正について

各社の責任において、本多言語翻訳を加筆・修正し使用することは可能です。

これらの点に留意しつつ、各社の多言語情報提供にご活用下さい。